

令和2年度社会福祉法人むつみ福祉会事業報告書

はじめに

平成29年度から社会福祉法の大幅な改正に基づく社会福祉制度改革がなされ、4年目を迎え、新制度の目的に沿った法人運営を行ってきました。また、法令、施設基準等に基づく適正な施設運営を日々心がけながら事業を進めてきました。具体的には、中期計画に基づき推進してきましたが、さらに一層利用者、家族、関係者から認められるよう適正な運営を図っていくことが各事業所に求められています。

特に、施設利用者に対する権利擁護、虐待防止対策の一層の強化、継続は、引き続き最重要課題として取り組む必要があると考え、コロナ禍ではありますが、幹部会議は開催し、法人全体や各事業所が抱える問題・課題・その他対策を検討し、重要な事項については、理事会に諮るなどして取り組んできました。6月30日には、第2デイサービスセンターを取得し開所しましたが、コロナ等諸事情で休止しておりますが、令和3年度には再開する予定です。

また、各事業所においては、日々さまざまな問題・課題に対し、各関係者との連携協力を強め、より適正で充実したサービス提供といった共通目標に向かって一つ一つ取り組んできましたので、その成果について中期計画(別紙：イメージ図)を基に、報告いたします。

ご承知のとおり令和2年度は、コロナ感染症拡大防止のため、外出自粛の影響を受けて、経営状態が悪化しており、赤字経営が余儀なくされております。

I 地域と法人

地域と法人の関係は、「つながり」を持つため、信頼のある・地域に必要とされる法人になるため、やさしさあふれる地域協力をすすめてまいりました。例年6月に予定しておりました介護教室は、コロナ感染症予防のため中止させていただきました。

1 合同避難訓練

地域防災協定をとおして地域の方々との「つながりを」深めるため、上竜王野自治会とむつみ園との合同避難訓練を実施いたしました。中原まちづくり協議会の協力を得て実施できたことに感謝いたしております。

1、日時 令和2年12月13日(日) 午前10時

2、場所 第2デイサービスセンター2F

3、参加者

上竜王野自治会 10名、中原まち協 4名、むつみ園 5名の、計19名
(コロナ対策上、役員のみ参加)

4、実施内容

避難途中での声のかけあい、会場では、中原まち協提供の非常食の作り方、試食を実施しました。(試食は、持ち帰り)

2 地域防災協定

平成28年6月26日に、中原地区自治会と協定書を締結いたしました。しかしながら自治会長の2年任期が多く、協定書締結意識の確認のため、中原自治会長会の会議に出席予定でしたが、コロナのため出席はできませんでしたが、防災グッズとして各自治会に非接触体温計を贈呈いたしました。なお、上竜王野自治会との合同訓練で、その体温計で検温されていました。

令和2年9月19日に第2デイサービスセンターむつみ園2Fを地域の避難タワーとして開放すべく中原まち協と二つ目の防災協定を締結いたしました。

3 中原地区文化祭

開催されれば作品の出展を考えておりましたが、コロナのため実施されませんでした。

II 地域と施設

1 地域で豊かな暮らしを支援

地域を、家族の集合体と考え、家族と施設の「つながり」による地域支援をしてまいりました。また、民生委員や公民館とのつながりを深め、居宅介護支援センターを中心にかかわっていくことで、制度等の理解を深めました。各施設（グループホーム、デイサービス、特別養護老人ホーム）では、質の高いサービス提供に取り組んでいることを感じられるような施設づくりを目指してまいりました。また、嬉野中学校の体験学習や、中原小学校2年生の社会見学、各ボランティア団体による慰問も感染症予防対策を講じながら、積極的に受け入れてきました。

2 施設ごとの状況を報告します。

① 「(A) グループホームむつみ、(B) グループホームあゆみ、」

法人施設長 猪子 武

(A) グループホームむつみ

別紙（資料1）

(B) グループホームあゆみ

別紙（資料2）

② 「デイサービスセンター」

施設長 山本 美佳

(C) デイサービスセンターむつみ園

別紙（資料3）

③ 「居宅支援センター」

施設長 佐藤 裕司

(D) 居宅介護支援事業所

別紙（資料4）

④ 「小規模特別養護老人ホームむつみ園」

施設長 広瀬 好文

(E) 小規模特別養護老人ホームむつみ園

別紙（資料5）

③ 職員研修報告

○法人内研修（資料6）

④ 第五ときわっ子・第五ときわっ子 Jr 事業報告

実施場所：松阪市久保町276 第5小学校敷地内

根拠法令：児童福祉法第6条の3第2項の放課後児童健全育成事業

目的：児童の安全と健康に留意し、楽しい集団生活を通じて個性を尊重しつつ豊かな人間性を育てる。

運営主体・運営委託：社会福祉法人むつみ福祉会

○ 令和2年度から直接委託を受け、運営をしてまいりました。第5ときわっ子保護者会で事業を続けようとする一部の保護者の声があったので、保護者会による運営するの
が、よいのかの採決をとり、90%以上が放課後児童健全育成事業運営を、むつみ福祉会
で、お願いする旨の結果となり、それを受け、むつみ福祉会直営で運営してまい
りました。

令和2年度 事業報告書

月	日	内 容
4		役員会（1日、3日）
5	26	第1回運営委員会
7	3	総会、第5ときわっ子説明会
8		第1回役員会、第2回運営委員会（7日）、不審者対応訓練（18日）
9		第5ときわっ子説明会（11日、18日、25日）
10	9	第2回役員会
11	11	避難訓練（消防署協力）
12		第3回役員会、第3回運営委員会（4日）、クリスマス会（25日）
1	15	第4回役員会
2		文化祭（15日）、新応募者面接・説明会（18, 19, 20, 22日）
3		第5回役員会、第4回運営委員会（12日）、お別れ会（23日） 避難訓練（23日）

毎月開催：誕生会

Ⅲ 法人と施設

むつみ福祉会では、第2期中期計画に基づき、職員の職場環境の整備や働きやすい環境づくりに努めてまいりました。

1、人員配置計画

職員と利用者（入居者）との信頼関係を進める観点から、昨年度に引き続き、職員を固定化、専門化するとともに将来各施設の中核となる職員を育成することに努めてまいりました。また各施設の主任、リーダーやそれに準ずるものに対しては、異動により他の施設の実務経験を通して、将来施設の長としての基礎固めができるよう配慮してきました。

2、職員健康管理計画

新型コロナウイルス感染症対策では、職員全員にマスクの着用及び手指消毒等の実施、職員全員が健康維持に十分留意し、仕事に集中できるような体調、精神状態を保つことができるよう配慮し、職員一人一人の感染症防止意識の高揚に努めました。

その結果、職員はもとより利用者も感染することなく現在までできましたが、気を緩めることなく対応していきたい。

手洗い、うがい、マスクの励行を徹底し、面会の中止や会議等の縮小を図り、デイサービス利用者は、お迎えの段階で、体温の計測を実施しました。職員については、出勤時に検温等その対策に取組みを行い継続しています。

インフルエンザ対策については、コロナ対策を講じているためか、全国的にもインフルエンザ感染症が、少ないようですが、予防接種は、11月9日から11月20日の間に全職員を対象に実施いたしました。

3、職員健康診断

全職員対象に「松阪健診センター」へ委託し、6月17日～30日・11月5日に健康診断を実施し、衛生推進委員（施設長・看護師）を選任し、職員の健康保持に努めました。

受診結果については、衛生推進委員会を開催（8月12日、1月25日）し、職員個々の健康面に管理推進するよう配慮しました。

なお、再検査の結果が出た職員については、その受診をされるように指導・確認しました。

4、福利厚生

（1）年次有給休暇の消化促進に配慮しました。

（職員には、1日及び半日単位でなく、1時間単位での有給も認めています。）

（2）松阪勤労者サービスセンターの利用を周知しました。

・利用状況のアンケートの結果、44名加入中36名の利用で、81%の利用がありました。

5、 危機管理

(1) 防災訓練

- 1 利用者の安全な場所への非難・誘導・負傷者の救護・応急措置等、職員各人に定められた任務を確実に果たし、被害を最小限にとどめるため、年2回の消防訓練を実施（10月21日、3月24日）しました。昨年度から水防法の改正に伴う訓練も実施（6月17日）しました。
- 2 消防用設備点検については、専門業者に依頼・実施し（特に問題なし）、消防署に報告しました。
- 3 防災協定に伴う避難所の開設
 - ・令和2年度の嬉野振興局管内での避難所は開設されませんでした。

月 日	台 風	避難者総数	
		保健センター(内中原地区)	社協(内中原地区)
		0(0)	0(0)

・当施設への避難者もありませんでした。

(2) 利用者の事故防止

利用者の安全かつ適切で、質の高いケアを提供する体制づくりに取り組んでいますが、下表のアクシデントの報告を受けました。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
GH むつみ	0 (7)	0 (1)	0 (8)	0 (3)	1 (3)	2 (3)	2 (2)	1 (3)	2	5	1	2
GH あゆみ	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0
デイサービス	0	3	0 (1)	2	2	5	0	1	0	0	0	1
特養	2	3	5	1	0	3	1	1	11 (2)	11	11	10

下段括弧書きは、インシデント

アクシデント 92、インシデント 33、計 125件

※1件1件カンファレンスを持ち、今後の対応策を講じてきました。

(3) 交通安全対策

万一の事故に備え、ドライブレコーダーを法人車全車15台（軽トラを除く）に設置いたしました。本年は、ドライブレコーダーの必要とする事故はなしでした。令和2年度中に、送迎中に石垣にこすった等軽微な事故が11件ありました。いづ

れも塗装が剥げた程度でした。(その都度防錆対応をしています。)

IV 健全でタフな財政基盤の構築

- 中期計画では、①財源の確保、②戦略的投資ができる財務体質、③職員が財務に関心を持つ、の3点を掲げており、その主旨に沿って取り組んできました。
○むつみ福祉会の事業の進展には必要な施設を、所有者「NPO 法人ふくし・みらい研究会」の土地・建物を、「第2デイサービスセンター」として取得し、事業の拡充に取り組みましたが、諸事情により休止しておりますが、令和3年度には再開します。
- 令和2年度において、デイサービス事業の積極的運営を目指し、利用者の確保に向けた取組等を行ってきましたが、新型コロナウイルス感染症により利用者の新規獲得が難しくなりました。また、継続利用者についても利用回数が減となってしまいました。
その状況を打開するため、12月に人事異動及び業務内容のチェックを行いました。
- 資金計画について
借入金の返済計画を抜本的に見直し、今後10年間の事業運営に影響を与えないような返済可能額を安定し改善取組みをした。

むすび

本年は、コロナ感染防止対策を最優先しながら、地域のつながり、かかわりを大事に考えながら取り組んでまいりました。

・ ハード面にあっては、

平成28年7月1日に新施設デイサービスセンターを開設、平成30年度は、GHむつみ園・あゆみ園の外壁改修工事を実施し、当面の課題であった法人施設の補修等の解決を図ってまいりました。令和2年度は、第2デイサービスセンターを取得し、9月1日に開所式をしましたがコロナ関連や職員の退職により、休止をしています。

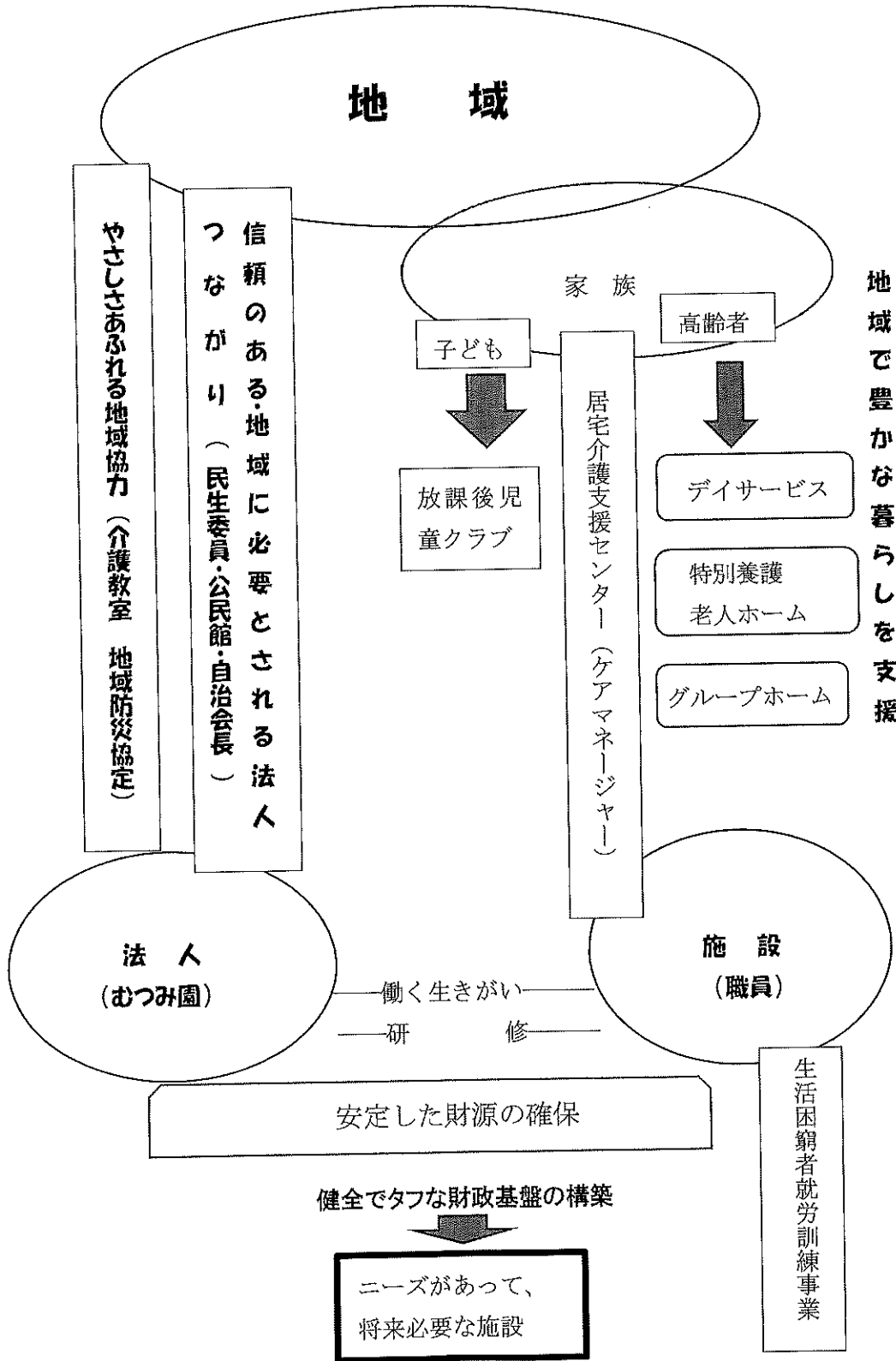
・ 一方ソフト面にあっては、

- (1) 令和2年度も、デイサービス事業の充実のため、職員の研修をはじめ、平成27年から動く広告塔としての送迎車について、中原幼稚園に協力をお願いし、園児(13名)の絵をプリントにして車両に貼り付けました。中原幼稚園とは、年2回交流会を実施予定でしたが、コロナのため中止しました。
- (2) 理事長による職員面談を9月に実施し、職員の意欲を聞き取り、反映させるよう努めました。また、改善交付金のアップも行いました。

今後も利用者や、地域の方の目線で考え、進めていきたいと思っております。

地域とむつみ園の関係イメージ図

スローガン 「暮らしやすい嬉野地域に貢献する取り組みをすすめる。」



令和2元年度事業報告書

所属

GH

むつみ園

重点目標の取り組み結果	①事故防止対策として、カンファレンスにおいてインシデント・アクシデント報告書から各利用者様の行動パターンや傾向などの情報を職員で共有し、統一した対応で事故を未然に防ぐように取り組んでいます。				
	②昨年度は新型コロナウイルスの影響もあり、なかなか思ったような研修には参加できませんでしたが、サービスの質の向上を図るために各職員には日ごろから介護職としての職業倫理を身につけるとともに介護技術のレベルアップを図るように指導していきます。				
行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	6	お花見	中庭にて桜の鑑賞と桜餅作り	
	5	12	母の日	あんみつ作り、感謝状贈与	
	6	8	ゲーム大会	百人一首、	
	7	27	七夕まつり	七夕を飾り、短冊に願いを書く バーベ級大会	
	8	23	夏祭り	お好み焼きパーティー	
	9	17	敬老会	おはぎ作り	
	10	4	運動会	ボーリング大会 ぜんざい作り	
	11	26	食欲の秋まつり	餃子パーティー 絵手紙作り	
	12	13	クリスマスパーティー	クリスマスケーキ作り	
	1	1. 2. 3	お正月	獅子舞 福笑い むつみ神社参拝	
	2	28	節分	鬼(職員)へ向けての豆まき	
	3	28	ひな祭り	ひな祭り お誕生会	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
2	18・19	認知症対応型サービス事業管理者研修	1
8	21	要配慮者利用施設における避難確保計画作成講習会	1

○ 介護度別利用者数(令和3年3月31日現)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	3	5	1	0	9

○ 令和2年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	270	279	270	279	269	270	279

11	12	1	2	3	計
268	269	271	252	279	3,255

(月平均271名)

令和元年度事業報告書

所属 GH あゆみ

重点目標の取り組み結果

①地域の皆様との触れ合う機会がコロナウイルスの影響で叶わない事もあり、このような状況下の中でもグループホームとして地域の皆様との繋がりが継続していける様努力し、入居者様がこの地域の中で穏やかに過ごして頂けるよう、今までの取り組み方を見直していく必要がある。

②その方らしい計画を立てる事は大切で有るが、実際に計画に沿ったサービスが提供する事が毎日出来ているか確認し、カンファレンス等で見直し改善に努める事を継続して行く。

③施設内の研修については密にならない様順番に研修を受け、カンファレンスで他の職員に研修内容を報告するようにしている。
社内研修についてはコロナウイルス拡大防止に伴い、リモートでの参加となる。

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	5	お花見	園庭の桜の木の下で記念撮影。誕生会。	
5	4	端午の節句	鯉のぼり作り(壁飾り)誕生会。		
6	7	紫陽花鑑賞	紫陽花を生けて頂き記念撮影。誕生会。		
7	7	七夕まつり	笹飾り作り・願い事を書いて頂く。		
8	26	夏祭り	屋台(かき氷・綿菓子・鈴カステラ作り)		
9	21	敬老会	職員による二人羽織・プレゼントを渡す		
10	11	運動会	玉入れ・パン食い競争。誕生会。		
11	23	おやつ作り	入居者様、パンケーキ作り。誕生会。		
12	25	クリスマス会	サンタから全員にプレゼント。誕生会。		
1	8	新年会	書初め・カルタ・福笑い。誕生会。		
2	1	節分	豆まき・節分リース作り。		
3	3	雛祭り	お化粧をして記念撮影。誕生会。		

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
9月	1・3・8・9	令和2年度三重県認知症介護実践者研修	1名
〃	16・25・26	〃	1名
11月	4	〃	1名

○ 介護度別利用者数(令和2年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	3	2	1		3	9

○ 令和2年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	279	268	270	279	273	270	257
	11	12	1	2	3	計	
	245	248	248	246	279	3,162	

(263 人)

令和2年度事業報告書

所属

デイサービスセンターむつみ園

重点目標の取り組み結果

- ①利用者やご家族とコミュニケーションを図り、些細な事でも相談できる環境作りに取り組み、ご意見やご要望に迅速に対応するよう努めました。
 ②職員の質とサービス向上を図る為に、利用者やご家族が何を求められるのかを指導・教育に努め、各種研修にも参加し個人のスキルアップに取り組みました。
 ③新型コロナウイルス感染防止の為ボランティアの受け入れは自粛していたが、地元の中学生の職場訪問等を通じ地域の方との交流に努めました。

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4月	7日～9日	花見	あゆみ園裏庭にて花見を実施	
	5月	15日・16日	端午の節句	レクリエーション(鯉のぼり作成・魚釣り)	
	6月	22日・23日	暑気払い	創作レクにて風鈴を作成。傘にててるてる坊主を入れるゲームを実施。	
	7月	7日・8日	七夕	七夕飾り作成と飾り付け・短冊に願い事を書いたり季節を感じて頂いた。	
	8月	18日・19日	夏祭り	ヨーヨー釣りや射的等のゲームをし祭りの雰囲気を楽しんで頂いた。	
	9月	21日	敬老会	おやつレクの実施・職員によるマジックショーを見て頂いたり敬老の日をお祝いのする。	
	10月	15日・16日	運動会	パン食い競争や障害物競走、借り物競争等に参加して頂いた。	
	11月	16日・17日	文化祭	習字・ちぎり絵・絵葉書等を作成し、デイフロアーに展示	
	12月	24日・25日・30日	クリスマス会・紅白歌合戦	ピアノ演奏で歌を歌っていただきプレゼントをお渡しする。カラオケと職員による余興を楽しんでいただく。	
	1月	4日・5日	むつみ神社参拝	むつみ神社に参拝、おみくじで新年を占う。千本引きをして頂く。	
	2月	3日・4日・5日	節分	鬼に扮した職員に豆の代わりにおじゃみやまきを楽しんで頂き、節分クイズにも参加していただく。	
3月	3日・4日・5日	ひな祭り	ひな祭りにちなんだクイズを実施し、ひな祭りの歌をみんなで歌って頂いたあと雛菓子を食べさせていただく。		

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5月	14日	吉田福祉基金 接遇マナー研修	1
7月	9日	吉田福祉基金 福祉レクリエーション研修	1
9月	10日	吉田福祉基金 介護技術研修	1

○ 介護度別利用者数(令和3年3月31日現在)

介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	3	3	13	24	13	7	0	63

○ 令和2年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	546	547	564	565	576	527	543
	11	12	1	2	3	計	
	492	541	484	519	656	547	

(月平均45人)

重点目標の取り組み結果

- ①新規依頼があった場合には柔軟な受け入れを行い、地域との連携関係を重視して参りました。
- ②地域包括支援センター主催の事例検討会は、コロナウィルス感染予防の為延期や中止になる事が多く、出席回数は少なかった形となりました。

行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	9日	法人内研修	理事長より法人	
	5				
	6				
	7				
	8				
	9				
	10				
	11	13日	事例検討会	第二地域包括支援センター	
	12				
	1	8日	法人内研修	交通安全	
	2	12日	法人内研修	レクリエーション	
	3	12日	法人内研修	介護記録の書き方	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
令和2年11月	4日	三重県コロナウィルス感染予防研修	1
令和3年3月	23日	松阪市介護報酬改定研修	2
令和3年3月	27日	介護支援専門員協会介護報酬改定研修	2

○ 介護度別利用者数(令和3年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	13	17	5	6	2	30

○ 令和2年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	87	64	62	38	34	33	38

11	12	1	2	3	計
39	39	38	39	44	555

(月平均 46.25名)

重点目標の 取組結果	①コロナウイルス感染予防対策を今後も徹底し、入居様に安心して過ごされるサービスの提供に努めていきます。				
	②コロナウイルス拡大の為、対策として地域交流・面会等の自粛となり家族様には電話での近況報告、写真送付で対応、緩和に向けては、県・市の指針により行う。				
③コロナウイルス感染予防の為、外部研修は不参加、法人内研修は蜜にならない様、限定出席を行い、各ユニット毎に伝達講習を実施しました。					
行事結果	月別	日付	行事名	行事内容・効果	備考
	4	8	お花見会	交流室にて桜の映像を観ながらお茶会	
	5	5	端午の節句	各ユニットにて、お茶会(柏餅)	
	6	10	うちわ作り	手作りうちわの作成	
	7	8	七夕祭り	短冊に願い事を書き、笹に飾り付ける	
	8	5	流しそうめん	流しそうめん	
	9	23	敬老会	敬老の日をお祝いし、プレゼントを渡す	
	10	14	秋祭り	歌に合わせて、太鼓を叩かれ踊られる	
	11	13	文化祭	中央廊下に喫茶店風の出店作りもてなす	
	12	23	クリスマス会	ツリーの飾り付け・プレゼントを渡す	
	1	1・13	新年会	おせち料理、獅子舞い新年を祝う	
	2	3	節分会	豆まき	
	3	3	ひな祭り会	ひな人形飾り・甘酒や雛菓子を食べて頂く	

○ 法人外研修結果

月	日	研修内容	参加人数
5	27.28	新人研修(本部)	3
7	7	社会福祉施設における災害時の対応(三重県社協)	1
7	9	老人福祉レクリエーション研修(吉田福祉基金)	1
8	5	認知症介護研修(吉田基金)	1
7~10	10日間	喀痰吸引等研修第一号・第二号(三重県社協)	1
11	4	新型コロナウイルス感染症対策研修会(三重県薬務感染対策課)	2

○ 介護度別利用者数(令和3年3月31日現在)

介護度	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
利用者数	0	0	2	14	12	28

○ 令和2年度利用者実績数

月別	4	5	6	7	8	9	10
実績数	852	882	862	873	830	811	879

	11	12	1	2	3	計
	870	899	899	785	881	10,323

(月平均 860名)

資料 6

○ 法人内研修参加者数

令和2年度

月	日	研 修 内 容	むつみ	あゆみ	デイ	特養	居宅	本部	合計
4	10	新年度むつみ園運営方針							中止
5	8	接遇研修「各事業所で、ユニットで分散開催」							中止
6	17	食中毒研修		2	2	4		2	10
7	10	防災研修		2	1	6		1	10
8	14	認知症研修		1	2	1		1	5
9	11	褥瘡ケアを知ろう	1	1	3	6	2	1	14
10	23	高齢者虐待・身体拘束について	1		1	6	1	1	10
11	13	感染症対策	1	1	1	5	1		9
12	11	救急対応	2	1	1	4	1		9
R3年 1月	8	安全運転	2	1	1	4			8
2	12	レクリエーション	2		2	1	1		6
3	12	記録の書き方	2	1		6			9
計			11	10	14	43		6	84